

令和8年3月25日

別府市議会議長 小野正明様

別府市議会議会運営委員会  
委員長 山本一成様

別府市議会議会改革推進委員会  
委員長 加藤信康

令和7年度別府市議会議会改革推進委員会活動状況報告

別府市議会議会改革推進委員会は、令和7年度内に計12回にわたり協議等を行いましたので、活動状況等について別紙のとおり報告いたします。

記

別紙

令和7年度 別府市議会議会改革推進委員会活動状況報告

1 委員会活動状況

(1)委員会開催経過

回数	日付	協議内容
第1回	R7.3.25	正副委員長の互選、委員会の協議の進め方等確認
第2回	R7.4.22	議員定数のあり方に関する協議の進め方確認(R7 年度内に方向性を示す報告)
第3回	R7.5.22	議員定数に関する他市議会等の状況説明、R8 年度予算要求会派別アンケート
第4回	R7.6.23	議員定数に関する議員研修開催周知、R8年度予算要求会派別アンケート結果
第5回	R7.7.22	議員定数のあり方に関する議員研修開催(出席議員 20 名)
第6回	R7.8.20	議員定数に関する会派別アンケート集約結果(R7.7 月実施分)周知
第7回	R7.9.25	R8 年度予算要求優先度項目確認、議員研修後に調査集約の議員定数関係資料説明
第8回	R7.11.12	議員定数のあり方に関する意見交換会(計 2 回開催、市内 17 団体、24 名出席)
第9回	R7.11.27	全員協議会(議員定数に関する調査資料を全議員対象に説明、出席議員 22 名)
第 10 回	R7.12.15	全員協議会(議員定数のあり方に関する議員間自由討議)
第 11 回	R8.02.12	議員定数に関する会派別アンケート集約結果(R8.1 月実施分)確認。議会改革推進委員会としての議員定数のあり方に関する最終意見協議
第 12 回	R8.03.23	令和7年度議会改革推進委員会実績報告 令和8年度議会改革推進委員会協議事項確認

## 2 議会改革取組実績

### (1) 議会改革項目着手状況

議会改革で取り組むべき項目として確認した4つの項目(①議員定数、議員報酬、政務活動費等、②議会における防災対応、③議会の裾野を広げる取組、④正副議長選挙における所信表明機会等)のうち、本研究会の調査協議等を経て、最終的に議会運営委員会に報告し、承認を得た上で今年度実施したもの。

時期	項目	内容
R7.3~ R8.2	① 議員定数、議員報酬、政務活動費等 ➔ 議員定数のあり方に関する調査研究を実施	議員定数のあり方に関する調査研究報告(定数1減が妥当)を取りまとめて議長、議会運営委員会へ報告
R7.9~	③ 議会の裾野を広げる取組 ➔ 傍聴席大型ディスプレイ設置、音声字幕変換表示 ➔ 軟骨伝導イヤホンの貸出開始	令和7年第3回定例会から、傍聴席に大型ディスプレイを設置、同時字幕表示の提供を開始 また、傍聴者に対し軟骨伝導イヤホンの貸出も開始

### (2) その他取組項目関係(すぐに着手できる項目、事務局提案項目等)

早稲田大学マニフェスト研の議会改革度調査の取組項目及び議員アンケートによる要望等から、すぐに着手できる項目等について、議長、議会運営委員会の承認を得る等によって今年度実施したもの(試行実施含む)

時期	項目	内容
R7.4~	常任委員会政策提案に向け市民と議会との対話集会運用変更	常任委員会の活性化を目指し、2年の任期をかけたに所管事業を調査、視察、対話集会等を経て、執行部へ政策提案するよう運用変更
R7.12	議場クリスマスコンサート&議会見学(広報広聴委員会関係)	議会広報の一環として、初めて本会議場で弦楽四重奏のコンサートを開催。コンサート後は、議員の案内で議場等を見学してもらった。120名参加。

### 3 議会改革推進研究会 次年度取組方針

#### (1) 議会改革関連予算要求内容

要求項目	金額(千円)
広報広聴委員会、議会改革推進委員会の調査機能充実(委員会視察旅費)	1,280 千円/円、(80 千円/人・回×16 名) ※広報、議会改革分を既存の特別委員会旅費分を充てる
議員研修の充実	300 千円/回
市議会だよりフルカラー化	12,018 千円/年、(R7 予算+501 千円)
ノートパソコン(市役所ネットワーク外のスタン ドアロン PC)	477 千円/台 (PC 本体+動画編集ソフト)

#### (2) 議会改革項目の取組方針

4つの議会改革項目のうち、優先度の高いものとしては、議員報酬、政務活動費に関する調査となる。

	研究方針等(内容、時期等)
議員定数、議員報酬、政務活動費等	・議員報酬、政務活動費のあり方について調査研究、特別職報酬審議会の開催を求め委員会調査研究内容の提供、議員報酬関係条例の改正有無、政務活動費の手びきの見直し有無を協議
議会における防災対応	・災害発生時を想定した安否確認等通信訓練実施 ・市議会 BCP(業務継続計画)策定は、懸案事項として残っている。
議会の裾野を広げる取組	・市議会だよりのフルカラー化(広報広聴委員会関係) ・市議会モニター、議会見学の継続(同上) ・昨年度の議場コンサート等、その他、議会に関心を持ってもらうための取組(同上)
正副議長選挙における所信表明機会	・令和6年度に中津市議会の事例を視察し、さらに調査研究が必要との意見から懸案事項として残っている。

(3)その他の取組項目

	研究方針等(内容、時期等)
議会基本条例の見直し 検討	<p>・平成 28 年の条例施行後、必要に応じて運用しやすいよう弾力的な運用や制度見直し必要な項目等について条例改正等を検討することとなっている。・今回、議員定数改正の協議をするにあたり、関係条文の内容が現状と乖離している部分があったので、同様の条文立てである議員報酬と合わせて改正検討。</p> <p>・その他、政策研究会、市民と議会との対話集会、議会基本条例検証の条文についても検討の余地あり。</p>

(4)研究優先事項及び開催頻度

優先事項は、議員報酬・政務活動費に関する協議とする。

開催頻度は今年度と同様、毎月1回開会を目途に開催。協議進捗に応じて、月2回の開催等も適宜対応。

(5)その他

改革項目のうち、予算化されていない項目、増額予算を伴う項目等は上半期に優先的に協議する必要がある。

また、全議員を対象に昨年度実施した予算を伴う議会改革項目アンケートも上半期に行う必要がある。